



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

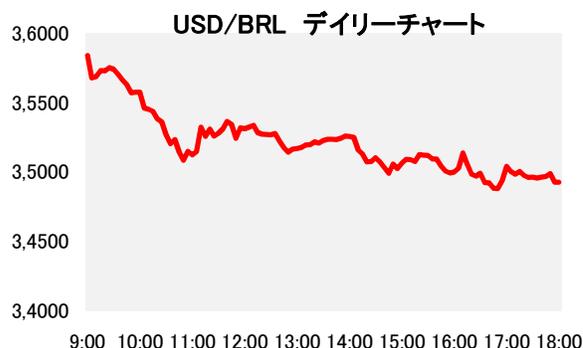
## 1. マーケット・レート

			4月5日	4月6日	4月7日	4月8日	4月11日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.6790	3.6410	3.6880	3.5900	3.4920	-0.0980
	BRL/JPY	Spot	29.99	30.15	29.35	30.11	30.89	+0.78
	EUR/USD	Spot	1.1385	1.1399	1.1378	1.1397	1.1408	+0.0011
	USD/JPY	Spot	110.33	109.81	108.23	108.06	107.94	-0.12
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	14.010	14.010	14.033	13.967	13.939	-0.028
	Future	1Year(p.a.)	13.736	13.744	13.798	13.654	13.627	-0.027
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.822	2.905	2.787	2.771	2.817	+0.046
	USD	1Year(p.a.)	3.122	3.111	3.149	3.100	3.066	-0.034
株式	Bovespa指数		49.054	48.096	48.513	50.293	50.165	-127
CDS	CDS Brazil 5y		386.00	385.58	396.42	385.00	378.53	-6.47
商品	CRB指数		165.225	167.525	166.838	171.041	171.825	+0.78

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

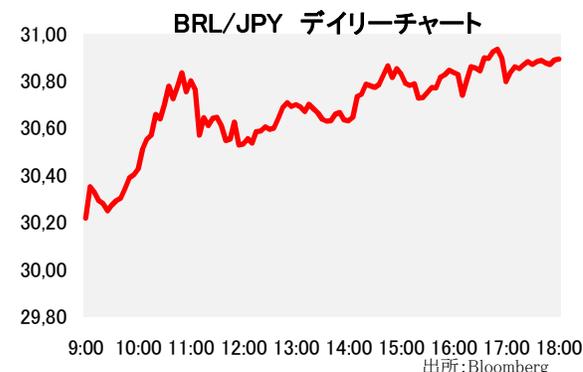
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
IGP-M Inflation 1st Preview	0.23%	0.31%	0.43%
貿易収支(週次)	--	\$1162m	\$784m



## 3. 要人コメント

テメル伯副大統領	社会保障プログラムは継続し、更に改善させるべきである
----------	----------------------------



## 4. トピックス

- 本日のリアルは安値となる3.5890で寄り付いた後、ルセフ大統領弾劾に対する期待感から堅調に推移した。伯中銀による10億ドル相当のドル買い介入が発表され、全額の応札となったものの、リアルへの影響は限定的となった。正午にかけて原油先物価格が続伸すると、リアルも買われた。午後に入ると3.5200を中心に小幅に推移した後、引けにかけて更にリアル買いが見られ、本日の高値となる3.4870を付け、結局3.4920でクローズした。
- 本日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2016年の経済成長率予想が-3.73%から-3.77%に下方修正されたが、2017年予想は+0.30%に据え置かれた。また、2016年のインフレ率予想は7.28%から7.14%に下方修正された。2016年末の予想為替レートは4.00に据え置かれた。
- ドーハで17日に開催される産油国会合を控え、生産調整への期待が高まる中、WTI原油先物が続伸した。
- 米ダラス連銀のカプラン総裁は11日、米成長率の不可解な鈍化を理由に、4月の利上げを支持しないとの立場を示した。米FOMCによる追加利上げは早期に実現しないとの見方が強まる中、投資資金が高い利回りを求めて国外に向かっていくとの見方が強く、ドルは対新興国通貨で下落している。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。